



OKAYA

岡谷ロータリークラブ

- 会長／大橋正明
- 副会長／宮坂 伸・小口俊光
- 幹事／牛山幸一
- 会報・雑誌・広報委員長／白鳥修次

- 事務所／岡谷市中央町 1-4-12 ホテル岡谷 3F
Tel/0266-22-6939・Fax/0266-23-6939・URL:<http://okayarc.org>・E-mail:okayarc@amber.plala.or.jp
- 例会／毎週火曜日 PM12:30 ホテル岡谷

第 2368 回例会 2007 年（平成 19 年）12 月 18 日（火）

司 会：藤森睦美 齊 唱：それこそロータリー
点 鐘：大橋正明 ラッキーNo.：34 小野 仁

会長挨拶

今年もあと僅かとなりました。師走とはうまいことを言ったものです。確かに忙しい日が続いております。私は能力が無いせいか忙しい思いをしています。

先週のチャリティー忘年会には大勢の皆様にご出席いただき有り難うございました。また、親睦委員会の皆様のお陰で楽しい会となりました。有り難うございました。ご家族の皆様にも宜しくお伝えください。

今年度も半分を経過しました。各委員長さんのご協力でも事業も順調に進んでいると思います。増強委員会さんにより半期で4名の素晴らしいメンバーをお迎えすることができ、活力を得ることが出来ました。

また、50周年実行委員会も尾関委員長のもと立派な組織を作っただけそうです。全員が参加意識を持った記念事業に踏み出せば良いと思います。

半期経過してみて、それぞれの立場でロータリアンの友情を感じる場面が沢山ありました本当にありがたいことです。感謝申し上げます。

本年は本日の例会を持って最終となりますが、どうぞ健康で、希望に満ちた新年を迎えられますようお祈りし挨拶に代えさせていただきます。

会長報告

- ・ 12/18 松代にて会長会が行われました。会員増強を各クラブが大変苦勞をされているとの事でした。また、米山奨学生の選考には問題があるのではないかとの話題も出ました。
- ・ 12/12 濱 透会員のご母様がお亡くなりになられ、葬儀に参列させて頂きました。ご冥福をお祈り申し上げます。遺志金を頂きましたのでご報告いたします。
- ・ 12/13 社会奉仕委員長・幹事・私とで今井岡谷市長を訪ね、岡谷市病院建設基金へチャリティーの協力金を届けて参りました。また、礼状が届きましたので併せてご報告いたします。

幹事報告

- ・ 12/25 指定休日・1/1 法定休日として例会はありません。次回は1/8 新年夜間例会 午後 6:30～ ホテル岡谷となります。

例会変更

松本西南 RC=1/1(火) 法定休日。1/10(火) 新年祝賀例会に変更。ビジター受付は 1/8 12:00～13:00 例会場にて。

辰野 RC=1/2(水) 法定休・1/9(水) 夜間例会に変更。ビジター受付は 11:30～12:30 クラブ事務所にて。

委員会報告

親睦委員会 チャリティー家族忘年会にはご家族様を含め多くの方にご参加頂き、ありがとうございました。

国際奉仕委員会 1/19-22 の埔里 RC 訪問には 21 名の方にご参加頂き、ありがとうございます。出発当日はホテル岡谷に午前 4:30 集合となります。詳細につきましては参加の方にプリントをお配りしましたので参考にしてください。ご不明な点は矢崎会員にお問い合わせ下さい。よろしくお祈いします。

あいさつ 濱 透

亡き母の葬儀の際には皆様にご心配をお掛けしました。また、皆様にご厚情を賜りお礼申し上げます。ありがとうございました。

卓 話 「教育相談室からみた人間模様」

—— その一断面 ——

岡谷市教育委員会
相談室 金子 敏男 様



人生に失敗はつきものです。紆余曲折したくねくね道。思い通りには進まないもの。遊びでも、勉強でも、仕事でも。つまずき、失敗しながらひとつひとつ四苦八苦の経験をつみかさねて覚えていく。

そしてそのつまずきにへこたれず「情熱と大志」を掲げて、新しいことを身につけて成長していくのが人間の営みでしょうか。でも、いつまでもつまずきながら立ち直ろうともがいている人も多くいます。それに気づいたとき親、教師、関係機関、地域の方々の支援で軌道修正され、未来に向かって動き出す心のエネルギーが湧いてくるのも人間です。

人間の成長には 節目節目を脱皮し乗り越える力が必要です。まわりの適切な心温かな支えがあれば順調に成長していきます。遅すぎることはありません。

『分かち合い』の奉仕の理想を貫かんと幅広いご活動に敬意を表すると共に岡谷市の未来を担う青少年の健全育成にさらなるご理解、ご支援をよろしくお祈い致します。

教育相談室の窓からみた最近の子どもの傾向《平成18年度のまとめから》

1. 心のパワーが低下している子どもの増加

- ・無気力な面、怠学ともとれる面がみられる。

2. 発達段階のつまずき

- ・乳幼児期に情緒的に十分人間関係(特に母親との)がサポートされていない子どもは保育園、小学校へと次へのステップする段階でつまずき前へ進めない。(発達障害を持った子供の増加傾向)
- ・本人の性格、気質のうえでの偏りが取り巻く環境に影響されて非社会的な行動へと自分を追い込んでいく。
- ・人や物に対する見方、考え方が固執、排他的になり対人関係や行動に偏りが見られる。また、自分の気持ちを的確に表現できない。他人の気持ちも理解できない。(フレンドリー教室通室生の中に見られる傾向のひとつ)

3. 不登校行動にいたる思い込み

- ・内的な不安や緊張に対する感情を表現する手立ての未知。
言語能力不足—誤解—孤立—悪循環 受容と安心できる場づくりが必要。
- ・対象の親は腫れ物に触るような対応をとりがち。親自身が人間関係で不安定な状態になっていると養育放棄、ネグレクト、虐待の方向に走りやすい。
- ・親の教育方針の混乱。安易な選択肢にも流れやすい。
学校という一本の線が見えてこない親など。

4. 子どものストレスに対処するスキルの未熟さ

- ・幼児の時代から人と人との関係づくりが希薄になってきている時代。親も同様。
- ・いやなこと、怖いことには目をそらしてきた親子の生活の積み重ね。全く赤ちゃんレベルから成長していない子ども。

5. 基本的な生活習慣の確立不足

- ・生活のリズムの混乱
価値観の多様化、信頼関係薄く、何事にも批判的。思いやり、感謝のこころ。

改善の方向

1. まず子どもとの関係づくりを親、学校、地域で =リレーション作り
そして同世代、異世代の交流体験を増やす。(保育園、小学校の低学年では特に重点的に)
2. 自己の心の問題を見つめ整理させる。 担任から、取り巻く大人から。
3. 固まってしまった固定概念を崩し悪循環から解放させ、新しい考え方、行動が起こせるように。自己の再生をステップバイステップで。まず担任から。取り巻く関係機関から。

4. 親の教育。子育て教育を3歳児、5歳児から。孤立化させない。支えあう。10歳の壁。

ニコニコボックス

12月11日

親睦委員会(矢島 實・小松洋司・宮坂宥澄・矢島 進・中嶋孝一・原 史郎) チャリティー家族忘年会に参加して頂き、ありがとうございます。

牛山幸一・大橋正明・小口泰史・尾関秀雄・小野 仁・笠原祥一・佐藤有司・白鳥修次・高木昭好・竹村一幸・林 裕彦・林 靖高・宮沢由己・山岸邦太郎・山崎典夫・林 尚孝 親睦委員会の皆様 準備から実行までご苦労様です。

12月18日

牛山幸一・小口俊光・小口雅弘・林 靖高・山岡晴男・山岸邦太郎・梅垣和彦 岡谷市教育相談員 金子様 卓話、楽しみにしています。

濱 透 亡母の葬儀には大変お世話になりました、厚く御礼申し上げます。

尾関秀雄 今年も大変お世様になりました。良い年を御迎え下さい。

大橋正明・小口泰史・小野 仁・河西 洋・小松正二・小松洋司・坂井忠彦・白鳥修次・杉田隆夫・高木昭好・竹村一幸・塚田昌滋・濱 俊弘・林 靖高・平沢清文・藤森睦美・宮坂 伸・宮沢由己・矢島 進・矢島 實・山岡正邦・山崎典夫 今年、一年 お世話になりました。

宮坂宥洪 良いことがたくさんありましたので。

藤森睦美 忘年会の写真をいただき、ありがとうございました。

小口俊光・矢崎宏明・矢島 實 創業記念月です。

太田博久・矢崎宏明 本日、早退させていただきます。

出席報告

12/11 会員数51名、出席者40名、出席率78.43%、前々回訂正88.24%

12/18 会員数51名、出席者39名、出席率76.47%、前々回訂正78.43%

2007-2008年度RIテーマ
ロータリーは
分かち合いの心
ROTARY SHARES

